

主要演題プログラム

📺 オンデマンド配信あり(変更の可能性あり)

会長講演 📺

第1会場 11月24日(金) 9:10-10:00

座長：佐藤 憲明(日本医科大学付属病院)

- PL** 救急看護実践の温故知新 ～未来の社会を支えるスペシャリスト～
増山 純二(令和健康科学大学)

基調講演 📺

第1会場 11月24日(金) 10:10-11:10

座長：増山 純二(令和健康科学大学)

- KL** 【温故知新】救急医療の実績と課題、そして、これからの救急医療
早川 航一(長崎みなとメディカルセンター)

特別講演

第1会場 11月24日(金) 14:10-15:10

座長：松月みどり(湘南医療大学保健医療学部 看護学科)

- SL** スペシャリストに求められる知・技・心、そして…
内村 航平(元プロ体操選手)

教育講演1 📺

第3会場 11月24日(金) 10:40-11:40

座長：田戸 朝美(山口大学大学院 医学系研究科)

- EL1** 【温故知新】救急医療における患者のための意思決定支援～
Time-limited trial(お試し期間)の考え方
則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター)

教育講演2 📺

第3会場 11月24日(金) 14:10-15:10

座長：芝田 里花(日本赤十字社和歌山医療センター)

- EL2** 【温故知新】新興・再興感染症の戦いに挑む
泉川 公一(長崎大学)

教育講演3回

第4会場 11月24日金 14:10-15:10

座長：三上 剛人 (吉田学園医療歯科専門学校)

- EL3** 【温故知新】看護教育に改革を！
これが臨床実践力を向上させる研修デザイン
鈴木 克明 (武蔵野大学 響学開発センター)

教育講演4回

第3会場 11月24日金 15:20-16:20

座長：藤野 智子 (聖マリアンナ医科大学病院)

- EL4** 【温故知新】地方二次救急医療機関におけるチーム医療と
タスクシフト/シェアの現状
田口 健蔵 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院 救急科)

教育講演5回

第3会場 11月24日金 16:30-17:30

座長：中村 美鈴 (名古屋市立大学大学院看護学研究所 クリティカルケア看護学領域)

- EL5** 【温故知新】看護の将来ビジョンと救急看護の展望
－救急看護の価値の再考－
木澤 晃代 (公益社団法人日本看護協会)

教育講演6回

第2会場 11月25日土 9:00-10:00

座長：山崎 早苗 (東海大学医学部付属病院)

- EL6** 【温故知新】「どうすればいい」から始まる救急医療・遠隔医療
高山 隼人 (長崎大学病院 地域医療支援センター・ながさき地域医療人材支援センター)

教育講演7回

第5会場 11月25日土 9:00-10:00

座長：軍神 正隆 (日本ACLS協会理事 / 虎の門病院 救急科部長)

- EL7** AHA蘇生教育コースの新しい形
ハートコード・ブレンデッド・ラーニングの効果と未来
Marida Straccia (アメリカ心臓協会/International Resuscitation Programs Manager)
共催：NPO法人 日本ACLS協会

教育講演8回

第2会場 11月25日土 13:15-14:15

座長：明石 恵子 (名古屋市立大学大学院看護学研究所)

- EL8** 【温故知新】スペシャリストとしての救急看護師が果たす役割
浅香 えみ子 (東京医科歯科大学病院)

「経験値を活かした大規模災害へ新たな備え」

座長：黒崎 祐也(長岡赤十字病院 救命救急センター)
真子 敬史(久留米大学病院)

-
- S1-1** 熊本地震時の病院対応の実際と課題、被災後のBCP改定の取組と訓練
小林 賢吾(熊本赤十字病院)
- S1-2** 大災害を経験していない基幹災害拠点病院における経験値を活かした新たな備え
川谷 陽子(愛知医科大学附属病院)
- S1-3** 来たる大規模災害と災害拠点病院としての責務を果たすための災害対策
神保 大士(聖マリアンナ医科大学病院 GICU)
- S1-4** 大規模災害被災想定外地域の備え - 対応の要BCP！さえあれば安心？ -
山下 和範(長崎大学病院災害医療支援室)

共催：災害看護委員会

「社会の変化をとらえた救急看護における意思決定支援の現状と課題」

座長：石川 幸司(北海道科学大学)
大野 美香(国立病院機構 名古屋医療センター 救命救急センター ICU)

-
- S2-1** 救急医療の現場で患者や家族らの意思決定を支援する看護職の現状と課題
立野 淳子(小倉記念病院)
- S2-2** 救命救急センターにおけるACP推進と課題
上村 由似(北里大学病院 救命救急災害医療センター)
- S2-3** 在宅におけるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の実際と課題
土倉 万代(土倉内科循環器クリニック)
- S2-4** 急性呼吸不全で気管挿管を行うかどうかについての患者と家族の意思決定支援
則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター)

「社会・医療ニーズにコミットする救急看護の専門性を育む教育とは」

座長：剣持 功 (東海大学 看護師キャリア支援センター)
平尾 明美 (千里金蘭大学)

-
- S3-1** 救急医療における社会ニーズに対応する急性・重症患者看護専門看護師の育成
田戸 朝美 (山口大学大学院)
- S3-2** 救急初療の看護過程を基盤としたシミュレーション学習
市村 健二 (株式会社VITAARS)
- S3-3** 救急領域の認定看護師の役割・活用法および教育内容の検討
杉本 環 (日本看護協会 看護研修学校)
- S3-4** 認定看護師教育課程における東海大学の取り組み
中嶋 康広 (東海大学 看護師キャリア支援センター)
- S3-5** 救急看護の実践能力を育成する教育を考える
大瀧 友紀 (聖隷三方原病院)

「APNグランドデザインから構想する、これからのスペシャリストと高度看護実践」

座長：山勢 博彰 (山口大学大学院 医学系研究科)
丸林美代子 (国家公務員共済組合連合会 浜の町病院)

-
- S4-1** これからのスペシャリストと高度看護実践 – 認定看護師の立場から –
桑村 直樹 (手稻溪仁会病院)
- S4-2** 看護師の特定行為に係る研修制度がAPNの育成につながってほしい！：
診療看護師 (NP) の立場から
安彦 武 (東北大学病院 心臓血管外科)
- S4-3** 急性・重症患者看護専門看護師 (CCNS) としての活動およびこれからの
高度実践看護師
嶋岡 征宏 (山口大学医学部附属病院)
- S4-4** 中間管理職の立場から高度実践看護師の育成・活用について考える
松尾 照美 (佐賀大学医学部附属病院)

「救急医療での看看連携と協働の目指すところとは」

座長：榊 由里 (京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 先端看護科学コース
先端中核看護科学講座 クリティカルケア看護学分野)

福田ひろみ (徳島赤十字病院)

-
- S5-1** 大学病院における専門性を活かした看看連携の目指すところ
吉次 育子 (神戸大学医学部附属病院)
- S5-2** クリティカルケアリソースナースが看護外来において看看連携と協働の
目指すところ
淵本 雅昭 (東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター)
- S5-3** 救急医療での看-看連携と協働の目指すところ
～離島における看-看連携の実際 診療看護師 (NP) の関わりから～
庄山 由美 (長崎県病院 企業団本部 / 長崎県壱岐病院)
- S5-4** A病院救命救急センターの看護師間の連携と協働の現状
～ジェネラリストの立場から～
的場 千景 (大阪公立大学医学部附属病院)

「救急看護の専門性を高める救急初療でのタスクシフト・シェア」

座長：佐々木吉子 (東京医科歯科大学)

中村 香代 (国立国際医療研究センター病院)

-
- S6-1** 救急看護師の専門性とタスク・シフト/シェアにおける課題
須田 果穂 (山口大学大学院 医学系研究科)
- S6-2** 特定行為研修修了看護師へのタスクシフト/タスクシェアの実際と
その効果
中野 英代 (佐賀大学医学部附属病院 EICU)
- S6-3** 救急救命士法改正に伴う当院の取り組み
宮川 大輝 (小波瀬病院)
- S6-4** 救急医が考える救急初療における看護師へのタスクシフト・シェアに
向けて必要なこと
中道 親昭 (国立病院機構 長崎医療センター 高度救命救急センター)

「在宅看護と救急看護の共有すべき課題とシームレスな連携に向けて」

座長：山本 恵子 (アトラ訪問看護ステーション)

小澤美津子 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

-
- S7-1** 在宅看護と救急看護の共有すべき課題とシームレスな連携に向けて
～訪問看護の立場から～
箱崎 恵理 (看護協会 ちば訪問看護ステーション)
- S7-2** 「地域・在宅⇄救急」看護のバトンをつなぐ挑戦
～縦の糸・横の糸・織りなす関係～
末永 一祝 ((株) NEXAS メディケア訪問看護リハビリステーション福岡南)
- S7-3** 救急看護のあるべき姿と課題
～在宅医療、在宅介護の拡大と充実に向けて～
宇梶 彩香 (獨協医科大学 埼玉医療センター)
- S7-4** 救急拠点病院と在宅緩和ケアの架け橋に
～雲仙市在宅緩和ケア病診連携モデルの提唱～
原 信太郎 (愛野記念病院)

「家族看護の原点に立ち返り、改めてそのあり方を探る」

座長：山勢 善江 (湘南医療大学)

小越 優子 (滋賀医科大学医学部附属病院)

-
- S8-1** 過去の事例を教訓に、家族看護で何が必要であるかを考える
合原 則隆 (久留米大学病院)
- S8-2** COVID-19患者の直接面会システムの構築とグリーフケアの実践
中條 舜太 (聖マリアンナ医科大学病院)
- S8-3** 救急集中治療領域での家族看護の実際
～今までとそしてこれからの家族看護～
鈴木 寛代 (東京都立墨東病院)
- S8-4** なぜ家族はケアの対象たり得るのか？
加藤 茜 (信州大学医学部 保健学科)

「Withコロナの臨床実践力向上に向けた価値ある教育」

座長：石井恵利佳 (獨協医科大学 埼玉医療センター)
渡邊 岳人 (社会医療法人財団池友会 福岡和白病院)

- PD1-1** 質の高い看護実践を目指す臨床実践力向上のための教育デザインとアプローチ
藤崎 隆志 (小倉記念病院)
- PD1-2** ジョブエイド (急性期血行再建フローチャート及びチェックリスト) を基幹とした OJT教育プログラムの開発
関山 裕一 (前橋赤十字病院)
- PD1-3** 臨床実践力の向上を目指した院内教育を模索する
丹羽由美子 (愛知医科大学病院 高度救命救急センター)
- PD1-4** DX (DIGITAL TRANSFORMATION) 化に向けた、臨床教育の展望
ICTを活用した臨床実践に活かす為の教育とは
谷口 拓司 (社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院)

「Rapid Response System (RRS) の有効性と課題
—医療安全と2022年度診療報酬改定を見据えて—」

座長：川原千香子 (昭和大学医学部 医学教育学講座)
挾間しのぶ (東京慈恵会医科大学)

- PD2-1** 当院におけるRapid Response Systemの現状とアウトカムの検討
吉川 英里 (飯塚病院)
- PD2-2** RRSに関わるアウトカムを救急看護の視点から紐解く
宇野 翔吾 (株式会社日立製作所 日立総合病院 救命救急センター)
- PD2-3** 当院の院内迅速対応システム (Rapid Response System:RRS) の導入と有効性を見出していくための課題
本田 智治 (長崎大学病院 高度救命救急センター)
- PD2-4** Rapid Response System (RRS) の導入と成果がもたらすもの
—医療政策委員会の立場から—
菅原 美樹 (札幌市立大学 看護学部)

「最前線！病院前救護活動の現状とこれからの人材育成」

座長：佐々 智宏 (広島大学病院 高度救命救急センター・ECU)
 神谷 弥生 (半田市立半田病院)

PD3-1 当院におけるラピッドカー運用の現状と今後の課題

岩本 玲子 (藤枝市立総合病院)

PD3-2 病院前救護活動の現状について

秋山真紀子 (大阪府済生会千里病院)

PD3-3 ドクターカーナース人材育成に必要なものは何か？

～オンデマンドセミナーから、その先は～

福士 博之 (JA北海道厚生連 帯広厚生病院)

PD3-4 ドクターカーナース実践 ベーシックコースの開発と展望、今後の課題

後小路 隆 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院)

共催：プレホスピタルケア委員会

「救急医療におけるエンド・オブ・ライフケアの実践と追求
 ～Good Deathを考える～」

座長：福島 綾子 (日本赤十字九州国際看護大学)
 山本小奈実 (山口大学大学院 医学系研究科)

PD4-1 救急医療における患者・家族・遺族支援について

黒川雅代子 (龍谷大学短期大学部)

PD4-2 グリーンコールの運用と実際、そして見えてきた課題

岡林 志穂 (高知医療センター)

PD4-3 ストーリーをつなぐもの

～救急医療におけるエンド・オブ・ライフケア～

嶋田 安希 (大津赤十字病院)

PD4-4 被害者遺族の立場からグリーフケアを考える

山本美也子 (はあとスペース)

共催：エンド・オブ・ライフケア委員会

「医療の効率化を図る院内トリアージ」

座長：村上 香織 (近畿大学病院)
 芝田 里花 (日本赤十字社 和歌山医療センター)

- PD5-1 トリアージシステムの概要とこれまでの経緯
 吉田 栄里 (豊田厚生病院 循環器センター)
- PD5-2 診療看護師 (NP) によるタスクシフト・シェアを活用した
 進化版トリアージ
 佐藤 元紀 (新松戸中央総合病院)
- PD5-3 コロナ禍の院内トリアージで効率化を図るための当院の工夫
 下野 怜美 (熊本赤十字病院)
- PD5-4 RRSプロアクティブラウンドによる患者トリアージシステムの検討
 阿部 雅美 (日本赤十字社 和歌山医療センター)
- PD5-5 院内トリアージの精度管理と効率化を目指してできること
 佐藤加代子 (岩手県立中央病院)

共催：トリアージ委員会

【スペシャリストとは何か！？①】

「認定看護師にとってのスペシャリストとは」

座長：多久和善子 (昭和大学 認定看護師教育センター)
 瀬川 久江 (呉医療センター 医療技術研修センター)

- PD6-1 省察的实践家であるための認定看護師としての活動と関わり
 宮田 佳之 (長崎大学病院)
- PD6-2 現場から大局を動かすことができる看護師を目指して
 大麻 康之 (高知医療センター)
- PD6-3 認定看護師がスペシャリストであり続けるために
 下山佳奈子 (静岡県立総合病院 高度救命救急センター)
- PD6-4 実践のスペシャリストである認定看護師が看護管理者になることの意味
 坂田 司 (日本赤十字社 徳島赤十字病院)

【スペシャリストとは何か!?②】

「専門看護師にとってのスペシャリストとは」

座長：江川 幸二 (神戸市看護大学)

二藤真理子 (地方独立行政法人 りんくう総合医療センター)

PD7-1 役職は「師長」しかし、管理職ではありません

小島 朗 (大原総合病院 看護部 外来)

PD7-2 専門看護師にとってのスペシャリストとは

～臨床での<調整>役割を通して～

井野 朋美 (熊本赤十字病院)

PD7-3 救急外来における調整を通して考える急性・重症患者看護専門看護師の管理能力

今泉 香織 (佐賀大学医学部附属病院)

PD7-4 スペシャリストとして『組織にコミットする』ために

～ルーキーCNSはベテランCNSから何を学ぶのか～

園田 拓也 (小倉記念病院)

【スペシャリストとは何か!?③】

「特定行為研修修了者にとってのスペシャリストとは」

座長：新行内 賢 (日本医科大学多摩永山病院)

井浦 弥生 (社会福祉法人恩賜財団済生会 熊本病院 救命救急HCU)

PD8-1 CNS活動を通して考える特定行為修了後の活用に向けた取り組みと今後の展望

丸林美代子 (浜の町病院 ICU/ER)

PD8-2 特定行為研修修了者がスペシャリストたる所以について考察する

山根 太地 (鳥取県立中央病院)

PD8-3 看護師の役割拡大とスペシャリティについて考える

一診療看護師 (NP) の変遷と今を振り返って～

前川 雄三 (国立病院機構 九州医療センター)

PD8-4 特定看護師の救急看護における貢献と課題

横山 誠 (長崎大学病院)

ワークショップ1

第8会場 11月25日(土) 9:00-10:00

**「投稿に向けてわかりやすく解説！
－投稿規程および査読ガイドラインの改定版をふまえて－」**

座長：江川 幸二 (神戸市看護大学)

WS1-1 大山 祐介 (長崎大学)**WS1-2** 井川 由貴 (山梨県立大学)

編集委員会

ワークショップ2

第9会場 11月25日(土) 10:20-11:50

「クリティカルな患者・家族の多様なセクシュアリティに対応する」

座長：挟間しのぶ (東京慈恵会医科大学)

船木 淳 (愛知医科大学)

WS2-1 金久保祐介 (医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 家庭医診療科)

倫理委員会

ワークショップ3

第3会場 11月25日(土) 13:25-14:45

**「救急初療の看護過程を基盤としたシミュレーション学習における
ファシリテート」**

座長：市村 健二 (株式会社Vitaars)

増山 純二 (令和健康科学大学)

MS3-1 石井恵利佳 (獨協医科大学 埼玉医療センター)**MS3-2** 石川 幸司 (北海道科学大学)**MS3-3** 関山 裕一 (前橋赤十字病院)**MS3-4** 田戸 朝美 (山口大学大学院)**MS3-5** 中野 英代 (佐賀大学医学部附属病院)**MS3-6** 西尾 宗高 (杏林大学医学部附属病院)**MS3-7** 吉次 育子 (神戸大学医学部附属病院)**MS3-8** 増山 純二 (令和健康科学大学)

共催：セミナー委員会

「救急医療現場での文化的ギャップの乗り越え方」

座長： 剣持 功 (東海大学 看護師キャリア支援センター)
古賀 雄二 (大分県立看護科学大学 成人看護学)

-
- WS4-1** 鈴木 絵里 (ゴールドコースト大学病院)
WS4-2 ルムス 絵美 (フロリダレベル1トラウマセンター)
WS4-3 佐藤 太郎 (国境なき医師団)
WS4-4 三船 寛 (プリンセスアレキサンドラホスピタル)

国際交流集会委員会

「看護師が活用する超音波検査 – エコーハンズオンセッション –」

- WS5-1** 後小路 隆 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院)
WS5-2 井原 美亜 (五島中央病院)
WS5-3 岡島 淳志 (関西労災病院)
WS5-4 伏見 聖子 (関西労災病院)

共催：富士フィルムヘルスケア株式会社

「救急看護師の地域／在宅における活動」

座長：土倉 万代(土倉内科循環器クリニック)
山本 恵子(アトラ訪問看護ステーション)

- M1-1** 10分で情熱を伝える！
「地域・在宅⇄救急」看護の橋渡しだけで終われない
末永 一祝((株)NEXAS メディケア訪問看護リハビリステーション福岡南)
- M1-2** フリーランスで起業したクリティカルケア認定看護師が地域貢献を
目的に実践している活動
磯本 一夫(アポナス)
- M1-3** 救急外来における在宅支援の取組み～現状と課題～
高田 久美(福岡県済生会福岡総合病院)
- M1-4** 自治体職員として新型コロナウイルスワクチン接種事業に関わった経験
から、救急看護師の地域における活動について考える
鈴木 幹子(札幌心臓血管クリニック)
- M1-5** 医師会と取り組んだ心不全地域連携パスの導入
～医療と福祉の連携強化の視点から～
恩部 陽弥(鳥取大学医学部附属病院)

在宅救急看護委員会

「看護研究なんでも相談室2023

～臨床での疑問・アイデアを今後活かすためのヒントをみつけよう～」

- M2-1** 江口 秀子(鈴鹿医療科学大学)
- M2-2** 岩切 由紀(神戸常磐大学)
- M2-3** 徳山 博美(関西医科大学附属病院)
- M2-4** 角 由美子(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院)
- M2-5** 森山 美香(島根県立大学)
- M2-6** 木野 毅彦(日本医科大学付属病院)
- M2-7** 佐々木吉子(東京医科歯科大学大学院)
- M2-8** 清村 紀子(大分大学)

調査研究委員会

「救急電話相談トリアージナーズの実践と必要な教育」

座長：印東真奈美 (公益社団法人日本看護協会 看護研修学校)
平柳 和奈 (公立昭和病院)

-
- M3-1** 当院の「ER外来トリアージ」の現状と課題、教育的取り組み
伊藤 暁子 (東京医科歯科大学病院)
- M3-2** 受診相談電話対応における取りくみ
小澤 昇 (岩手医科大学附属病院)
- M3-3** 救急電話相談における緊急度評価の精度向上に向けた取り組みについて
來次美恵子 (東京消防庁 救急部 救急医務課)
- M3-4** 救急安心センターおおさかにおける現任教育の現状と課題
赤尾いづみ (救急安心センターおおさか)
- M3-5** 救急電話相談トリアージナーズの実践と必要な教育
船木 淳 (愛知医科大学医学部 シミュレーションセンター)

救急電話相談トリアージ委員会

「エビデンス (EBN) ってどうやってつくるの？」

座長：本田可奈子 (滋賀県立大学)
河合 正成 (敦賀市立看護大学)

-
- M4-1** 救急看護実践のエビデンスを考える研究の取り組み
大山 祐介 (長崎大学)
- M4-2** エビデンス (EBN) ってどうやってつくるの？ ～CNSの立場から～
徳山 博美 (関西医科大学附属病院)
- M4-3** 救急看護シミュレーション教育のエビデンス構築
船木 淳 (愛知医科大学医学部 シミュレーションセンター)
- M4-4** 救急重症患者への早期リハビリテーション実施に対する施設の現状把握
と看護師による多職種への介入
大村 正行 (薬師寺慈恵病院)

「ファーストエイドの温故知新 ～搬出時の変わらないキホンと重ねる工夫～」

座長：多久和善子(昭和大学 認定看護師教育センター)

- M5-1** 藤井 美幸(国立国際医療研究センター病院)
M5-2 高野 千佳(岩手県立中央病院)
M5-3 山崎 誠(愛媛県立中央病院)

ファシリテーター

- 三上 剛人(吉田学園医療歯科専門学校)
 中村 香代(国立国際医療研究センター病院)
 上川 智彦(株式会社Vitaars)
 河合 正成(敦賀市立看護大学)
 清水 克彦(株式会社Vitaars)
 藤崎 隆志(小倉記念病院)

ファーストエイド委員会

「日本救急看護学会認証看護師制度」

座長：中村 美鈴(名古屋市立大学大学院看護学研究科 クリティカルケア看護学領域)

- M6-1** 山勢 善江(湘南医療大学)
M6-2 増山 純二(令和健康科学大学)
M6-3 藤野 智子(聖マリアンナ医科大学病院)
M6-4 佐伯 悦彦(東京医科大学病院)
M6-5 瀧澤 紘輝(神戸市立西神戸医療センター)
M6-6 山本 恵子(アトラ訪問看護ステーション)

将来構想検討委員会

「私たちの臨床実践は看護なのか」

座長：久間 朝子(福岡大学病院)
門馬 治(日本医科大学武蔵小杉病院)

-
- M7-1** 救急看護師の役割と目指すもの -宝塚モデル-
中田 徹朗(宝塚市立病院)
- M7-2** 看護の力で患者救命に繋がる取り組み
井上 千穂(川崎医科大学附属病院)
- M7-3** 私たちの臨床実践は看護なのか
澤邊 英孝(熊本赤十字病院 救命救急センター)
- M7-4** 手と目で見るわたしの救急看護実践
朝長さつき(長崎大学病院)

「VRを活用した、JNTECアドバンスコース」

座長：和田 孝(岐阜・西濃医療センター 西濃厚生病院)
山中 雄一(京都大学医学部附属病院)

-
- M8-1** WEB-VR版JNTECアドバンスコース(仮称)
佐伯 悦彦(東京医科大学病院 救命救急センター ERプライマリケア)
- M8-2** VRを活用したJNTECアドバンスコース -致命的胸部外傷編-
金子 拓(岩手医科大学附属病院)
- M8-3** ST2 多発外傷
須田 貴之(大阪赤十字病院)
- M8-4** ST3 頭頸部外傷
中井 紘平(大阪赤十字病院)
- M8-5** VRを活用した、JNTECアドバンスコース ST4 : secondary survey
真子 敬史(久留米大学病院)
- M8-6** 外傷患者・家族への看護をVR(Virtual Reality)を活用した体験から学ぶ
井上 千穂(川崎医科大学附属病院)

救急看護認定看護師特別セッション 「僕たち私たちが目指す救急看護はこれ！」

座長：清水 克彦(株式会社Vitaars)
中田 徹朗(宝塚市立病院)

-
- M9-1** 質の高い救急看護を目指して ～部署の課題と自身の取り組みを通して～
江崎 智也(国立病院機構 九州医療センター)
- M9-2** 超音波(エコー)を用いた末梢静脈カテーテル留置実践看護師育成プログラム
赤堀 貴政(旭川赤十字病院 救命救急センター)
- M9-3** 質の高いチーム医療の展開に向けた活動
～救急外来でのタイムアウト導入～
日高 利章(藤沢市民病院)
- M9-4** 学習する組織を目指して –インストラクショナルデザインの実践–
中尾 祥吾(虎の門病院 救急外来)
- M9-5** 私が目指す救急看護
向井 楓(宝塚市立病院)
- M9-6** 「帰れない!」「帰りたい」「なんとかしたい!!」
～救急外来における帰宅時支援～
高見 知沙(神戸市立西神戸医療センター)

共催：日本救急看護認定看護師会

「救急看護の未来をつくる」

座長：平尾 明美(千里金蘭大学)
川原千香子(昭和大学)

-
- M10-1** 多様化する臨床で認定看護師に期待されること ～臨床実践者の立場から～
有澤 文孝(東千葉メディカルセンター)
- M10-2** 認定看護師に対する支援における教育上の課題
桑村 直樹(手稻溪仁会病院)
- M10-3** 活用される認定看護師とは –組織運営の視点から–
浅香えみ子(東京医科歯科大学病院)

教育委員会

レジェンド対談「救急看護の温故知新」

司会：山勢 博彰(山口大学大学院 医学系研究科)

- LT-1 寺師 榮(日本救急看護学会 名誉会員)
- LT-2 森田 孝子(日本救急看護学会 名誉会員)
- LT-3 菅原 美樹(札幌市立大学 看護学部)
- LT-4 佐藤 憲明(日本医科大学付属病院)
- LT-5 増山 純二(令和健康科学大学)

「最新の知識とワンランク上のアセスメントをバトンで伝授」

テーマ：フィジカルアセスメント

座長：山口 和子(製鉄記念八幡病院)

14:10-15:05

SS1-1 呼吸のフィジカルアセスメント：

実証例から学ぶ呼吸のフィジカルアセスメント
～あなたならこの患者をどうアセスメントする？～

小川 奈奈(社会医療法人陽明会 小波瀬病院)

黒木 真二(独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院)

15:15-16:10

SS1-2 循環フィジカルアセスメント：へえ～と頷く循環管理

井筒 隆博(北九州市立八幡病院)

龍田 幹政(社会医療法人 製鉄記念八幡病院)

16:20-17:15

SS1-3 脳神経のフィジカルアセスメント：

脳神経、見落とすと慌てふためく看護介入 ～先入観と第6感の違い～

狭間 剛(福岡県済生会八幡総合病院)

尾崎 美樹(産業医科大学病院)

共催：九州救急看護認定看護師会

「6つのテーマで救急初療看護を繋ごう
～繋がった！アセスメントと症候別アプローチ、
あなたも明日からスペシャリスト～」

座長：谷口 拓司 (社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院)

9:00-9:25

SS2-1 胸痛

山口 和美 (地域医療振興協会 市立大村市民病院)

9:30-9:55

SS2-2 頭痛

木村美知留 (長崎県島原病院)

10:00-10:25

SS2-3 腹痛

谷口 拓司 (社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院)

10:30-10:55

SS2-4 呼吸困難

谷川美喜子 (長崎県五島中央病院)

11:00-11:25

SS2-5 発熱

松井 幸司 (国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院)

11:30-11:55

SS2-6 意識障害

與賀田 洋 (医療法人伴帥会 愛野記念病院)

共催：九州救急看護認定看護師会

「7つテーマで外傷初期看護のバトンを繋ごう
～外傷初期看護が苦手なあなたも明日からスペシャリストに!!～」

座長：本田 智治(長崎大学病院)

13:15-13:40

SS3-1 情報収集(外傷の臨床推論)(MIST)

石井美保子(長崎みなとメディカルセンター)

13:40-14:05

SS3-2 受け入れ準備(治療戦略を考えた準備)

小林 望(佐世保市総合医療センター)

14:10-14:35

SS3-3 輸血戦略

宮田 佳之(長崎大学病院)

14:35-15:00

SS3-4 体温管理(外傷死の三徴)

張岳 輝子(長崎大学病院)

15:05-15:30

SS3-5 DCS (damage control surgery)

中村 美穂(佐世保市総合医療センター)

15:30-15:55

SS3-6 eFAST

湯川えみこ(長崎みなとメディカルセンター)

15:55-16:20

SS3-7 Hybrid ER

本田 智治(長崎大学病院)

共催：九州救急看護認定看護師会

「温故知新 ～過去の災害から学び、未来の災害へ備える～」

- PL-1 吉川 英里 (飯塚病院)
PL-2 藤尾 素子 (大分中村病院)
PL-3 宮脇 奈央 (新別府病院)

共催：九州救急看護認定看護師会

「救急事態の最初の一步『ファーストエイドってなんだろう?』」

座長：中村 香代 (国立国際医療研究センター病院)
河合 正成 (敦賀市立看護大学)

- SL-1 清水 克彦 (株式会社VITAARS)
SL-2 上川 智彦 (株式会社VITAARS)

インストラクター

三上 剛人 (吉田学園医療歯科専門学校)
多久和善子 (昭和大学 認定看護師教育センター)
高野 千佳 (岩手県立中央病院)
藤井 美幸 (国立国際医療研究センター病院)
藤崎 隆志 (小倉記念病院)
山崎 誠 (愛媛県立中央病院)
前田 智香 (国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院)

共催：ファーストエイド委員会

共催セミナープログラム

ランチオンセミナー1

第1会場 11月24日(金) 11:50-12:50

座長：佐藤 憲明 (日本医科大学付属病院)

- LS1** クリニカルラダー別研修の更なる具現化への挑戦
～個々のナースの成長を大切にしたキャリア支援～

道又元裕 (ヴェクソンインターナショナル株式会社 看護企画部)

共催：ヴェクソンインターナショナル株式会社

ランチオンセミナー2

第2会場 11月24日(金) 11:50-12:50

座長：宇都宮明美 (関西医科大学 クリティカルケア看護学領域)

- LS2** 重症患者のICUにおける日常ケアの実際と課題
～高機能ベッドがもたらす効果～

斉藤 徳子 (日本医科大学付属病院)

共催：日本ストライカー株式会社

ランチオンセミナー3

第3会場 11月24日(金) 11:50-12:50

座長：宮田 佳之 (長崎大学病院 高度救命救急センター)

- LS3** 栄養は、管理“業務”ではなく、便利“ツール”

泉野 浩生 (長崎大学病院 高度救命救急センター)

共催：ネスレ日本株式会社 ネスレ ハルスサイエンス カンパニー

ランチオンセミナー4

第4会場 11月24日(金) 11:50-12:50

「Seamlessなチーム医療を目指して」

座長：後小路 隆 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院)

- LS4-1** 高橋 博之 (医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院)

- LS4-2** 小中野和也 (医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター)

共催：テレフレックスメディカルジャパン株式会社

ランチオンセミナー5**第2会場 11月25日(土) 12:05-13:05**

座長：櫻本 秀明 (日本赤十字九州国際看護大学 看護学部 看護学科
クリティカルケア・災害看護領域)

LS5 看護ケアと病棟業務に活用！デジタルトランスフォーメーション
藤野 智子 (聖マリアンナ医科大学病院 看護部)

共催：パラマウントベッド株式会社

ランチオンセミナー6**第3会場 11月25日(土) 12:05-13:05**

座長：石井恵利佳 (獨協医科大学 埼玉医療センター)

LS6 シミュレーション教育におけるデブリーフィング
～ちょっといいアプリあります“SimCapture”～
石川 幸司 (北海道科学大学 看護学科)

共催：レールダルメディカルジャパン株式会社

ランチオンセミナー7**第5会場 11月25日(土) 12:05-13:05**

座長：山崎 早苗 (東海大学医学部付属病院 高度救命救急センター)

LS7 HeartCode ACLS ～オンライン事前学習と講習1日でカード付与～
弘本 光幸 (JA山口厚生連 周東総合病院 循環器内科)

共催：NPO法人 日本ACLS協会

一般演題プログラム

📺 オンデマンド配信あり(変更の可能性あり)

一般演題(口演1) 📺

第5会場 11月24日(金) 10:10-10:50

「看護教育1」

座長：深梅 圭二(福岡徳洲会病院)

- 01-1 救急患者受け入れに向けた看護師育成の課題
～救急看護体制委員会の活動から～
長澤 静代(相模原協同病院)
- 01-2 持続可能な蘇生トレーニングコースの開催を目指して
野村 典子(京都中部総合医療センター)
- 01-3 日本の救急医療における病院前における循環器救急疾患トレーニング
コース(PACC)の必要性とこれからの課題
北崎 礼繁(鹿児島市立病院 救命救急センター)
- 01-4 救急病棟看護師の急変時の呼吸器系アセスメントの実態について
田村 俊貴(深谷赤十字病院)

一般演題(口演2) 📺

第6会場 11月24日(金) 10:10-10:50

「救急外来看護1」

座長：上川 智彦(株式会社Vitaars)

- 02-1 A病院蘇生室における入院患者の傾向に関する実態調査
～ベッドAに焦点を当てて～
室田 奈美(東海大学医学部付属病院)
- 02-2 初療室における振り返り方法の検討
～次症例につながるカンファレンスを目指して～
竹田 歩(公立置賜総合病院 救命救急センター)
- 02-3 急性冠症候群患者チェックリスト導入による効果の検討
宮本 浩明(長崎大学病院)
- 02-4 ホットラインで効率的に情報収集するための救急室の取り組み
ー現場の救急隊からの的確な情報聴取をめざして
向島 麻衣(焼津市立総合病院)

「家族看護1」

座長：村上 香織(近畿大学病院)

-
- 03-1** 脳死下臓器提供家族の心情を考察し、支援のあり方を検討する
竹内 若菜(大阪府立中河内救命救急センター)
- 03-2** 集中治療領域における代理意思決定後の家族の心理
天野 哲也(福岡新水巻病院)
- 03-3** 患者家族の意思決定に関わる看護
佐々木南実(独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 救命救急センター)
- 03-4** 救急外来でわが子の死を経験する家族へのケアの質向上を目指して
～多職種協働からうまれた家族ケア指針～
鈴木 未沙(聖路加国際病院 救命救急センター)

「チーム医療1」

座長：松尾 直樹(独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター)

-
- 04-1** 看護師から救急救命士へタスクシェア/シフトにむけた業務の検討
立澤 宏真(春日井市民病院)
- 04-2** 院内救急救命士の業務拡大に向けた取り組み
～学習を促進する構成要素を用いて教育方法を振り返る～
吉川 英里(飯塚病院)
- 04-3** 看護師特定行為研修修了者が急性期内科病棟で行う末梢留置型中心静脈
注射用カテーテル挿入の効果
向井 直基(市立大洲病院)
- 04-4** 特定行為研修を修了した看護師の取り組み
～特定行為研修修了看護師が呼吸療法に介入することで変化してきた
もの～
武藤 恵(研記念病院 脳神経外科病棟)

「医療安全1」

座長：山口 弘子(名古屋掖済会病院)

-
- 05-1** 緊急コール事例の実態調査
生島 和美(市立奈良病院)
- 05-2** A病院におけるDAMへの取り組み～DAM準備物品用紙を導入して～
豊田 美月(兵庫県災害医療センター)
- 05-3** A病院Rapid Response Team要請の実態と課題
園田 拓也(小倉記念病院 ICU)
- 05-4** RRS出動時における救急外来看護師の役割
大山由紀子(秋田赤十字病院)

「救急外来看護2」

座長：加藤 弘美(千葉県救急医療センター)

-
- 06-1** 上腸間膜静脈損傷による腹腔内出血にて搬送された患者、家族への対応
～ER内での看取り～
小池 彩花(公立置賜総合病院 救命救急センター)
- 06-2** 病院救急車に救急部門の看護師が同乗し搬送する際の患者および家族の
満足度調査
鈴木麻由美(順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部 救急PCセンター)
- 06-3** 非小児科病院で勤務する救急看護師の子ども虐待に関する意識調査
金谷 史哉(社会医療法人財団池友会 新行橋病院)
- 06-4** 高度救命救急センターに搬送される小児患者に安全な医療を提供する
ための取り組み
西野 明子(地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立墨東病院)

「プレホスピタルケア」

座長：坂田久美子(愛知医科大学 看護学部)

-
- 07-1** ドクターカーに同乗する看護師の役割と能力
～重症症例での思考過程を振り返って～
木所 瞳(さいたま赤十字病院)
- 07-2** ドクターカーにおける看護師教育 ～シミュレーションを活用して～
中井 有紀(兵庫県災害医療センター)
- 07-3** ラピッドカー出動時における看護師と多職種の協働
－看護師の処置介助に関する現状とそれに伴う今後の課題－
青木 梨歩(藤田医科大学病院 看護部)
- 07-4** 院内緊急輸血体制をドクターカーで活用し病院前赤血球輸血につなげた
取り組み
岩崎喜代子(茨城西南医療センター病院)

「感染管理」

座長：寺地沙緒里(東海大学医学部付属病院)

-
- 08-1** COVID-19患者を受け入れることとなった病棟看護師への心理的安全性
構築への取り組み
松尾 正人(順天堂大学医学部附属静岡病院)
- 08-2** 集中治療室における人工呼吸管理下のCOVID-19患者の挿管日数と
看護ケアの実態
佐藤 瑠里(九州大学病院 救命救急センター・救命ICU)
- 08-3** COVID-19感染流行下における救命救急センターERスタッフの感染対策
に対する意識
上田 洋子(洛和会音羽病院)
- 08-4** ストーマ近接部の離開創に対して局所陰圧療法が効果的であった一症例
瀧上智珠子(和歌山県立医科大学附属病院)

「看護教育2」

座長：喜瀬 裕美(河北医療財団 河北訪問看護・リハビリステーション阿佐ヶ谷)

- 09-1** 救急室へ部署異動した看護師の自己効力感が高まるプロセス
清水 直子(国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院)
- 09-2** 救急外来における教育システムの構築と検討
～スタッフ主体の学習会を実施して～ 第1報
齋藤 亜成(公立置賜総合病院 救命救急センター 救急外来/
東海大学キャリア支援センター 救急看護認定看護師教育課程)
- 09-3** SCU新設に係る看護師教育の取り組み
小幡 衣子(奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター)
- 09-4** 救命病棟看護師に対する救急外来での3ヶ月研修の実践報告
佐藤 希(旭川医科大学病院)

「救急外来看護3」

座長：古地 敬利(社会医療法人石川記念会 HITO病院)

- O10-1** 救急外来受診患者の滞在時間の実態と要因
内藤和佳子(東京都立多摩総合医療センター)
- O10-2** ECPR適応院外心停止症例へのECMO導入における時間短縮のための
取り組み
松木 杏子(神戸大学附属病院 救命救急センター)
- O10-3** 脳卒中疑いのウォークイン患者に対する専門医へのコンサルテーション
までの時間短縮への取り組み
西村 知江(トヨタ記念病院 救急外来)
- O10-4** 救急外来における24時間以内の再来院患者の調査
佐藤 大貴(東海大学医学部付属病院 看護部 救命救急センター)
- O10-5** 救急外来受診後に帰宅となった高齢患者の30日以内の再受診パターン
太田 文子(旭川赤十字病院)

「チーム医療2」

座長：石ヶ森重之(日本医科大学多摩永山病院)

-
- O11-1** 当院におけるRapid Response Team出動看護師に対する満足度調査
四宮 愛弓(埼玉医科大学国際医療センター)
- O11-2** Rapid Response Sisytem導入に向けた現状調査とシステム構築
谷口 拓司(社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院)
- O11-3** ACLS5分以内遵守率
饒平名 駿(医療法人徳洲会 中部徳洲会病院)
- O11-4** 救急外来で転院搬送を要した症例の背景と救急外来看護師の対応についての考察
坂井かつ江(茅ヶ崎徳洲会病院)
- O11-5** 緊急コール事例の分析による今後の看護師教育の課題
阿漣瀧里枝(市立奈良病院)

「災害看護」

座長：川谷 陽子(愛知医科大学病院)

-
- O12-1** 被害想定リストと評価表を用いた机上による大規模災害訓練実践
平松 旭(藤田医科大学病院)
- O12-2** 派遣医療チームにおける災害支援活動からみえた災害看護実践
山本 宏一(国立病院機構 災害医療センター)
- O12-3** コロナ禍における職員の防災意識の向上を目的とした取り組み
吉田 桃香(かわぐち心臓呼吸器病院)
- O12-4** コロナ禍における部署での火災訓練へ向けて
～火災訓練企画テンプレートの活用と実施～
桶屋 朋恵(湘南藤沢徳洲会病院)

「医療安全2」

座長：笠原 真弓(浜松医療センター)

-
- O13-1** 当院救急外来における安全な緊急輸血への挑戦
～他職種の見点から見た新たな課題～
柿崎 涼(健生病院)
- O13-2** リハビリテーションスタッフを対象としたBLS研修の取り組み
齋藤美香子(国立病院機構 仙台医療センター)
- O13-3** 救急センターにおける症例検討会の実施が心理的安全性にもたらす影響
伊東 千花(彦根市立病院 救急センター)
- O13-4** 予期せぬ心停止患者を低減させるための取り組み 第1報
貝沼 光代(東京慈恵会医科大学附属柏病院)
- O13-5** 予期せぬ心停止患者を低減させるための取り組み 第2報
貝沼 光代(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

「救急外来看護4」

座長：山中 雄一(京都大学医学部附属病院)

-
- O14-1** 救急医療領域におけるのタスク・シフト/シェアの実態と課題
須田 果穂(山口大学大学院 医学系研究科)
- O14-2** 救急外来における特定看護師の活動と展望
木村美智留(長崎県島原病院)
- O14-3** 良好なチームワークは救急診療の質を向上させる
稗田 貴純(赤心堂病院)
- O14-4** クリティカルケア認定看護師による術中麻酔管理
～当施設における特定行為実践の現状と今後の課題～
新行内 賢(日本医科大学多摩永山病院)
- O14-5** ERにおける看護師と救急救命士の協働による医療の質改善効果について
山田 君代(社会医療法人純幸会 関西メディカル病院)

「看護教育3」

座長：樺山 定美 (医療創生大学)

-
- O15-1** VR (Virtual Reality) 教材を用いたチーム医療に関する振り返りと今後の展望
宮田 佳之 (長崎大学病院)
- O15-2** VRを活用した急変シミュレーションの効果
物袋 哲也 (神戸大学医学部附属病院)
- O15-3** 救命救急センターの患者対応の振り返りにおけるVRの学習効果と運用上の課題
須田 貴之 (大阪赤十字病院)
- O15-4** ER・EICU統合に向けたER・EICUクリニカルラダー運用の報告
路川恵利加 (総合病院 土浦協同病院)
- O15-5** A救命救急センターラダーにおける現状と今後の課題
宮田 佳之 (長崎大学病院)

「トリアージ1」

座長：染谷 泰子 (帝京平成大学)

-
- O16-1** A病院における院内トリアージ導入に向けた患者の背景調査
図師 智美 (県立宮崎病院 救急・総合診療センター)
- O16-2** 「トリアージ検証用紙」を用いたトリアージ事後検証の有用性
山崎 量博 (飯塚病院 救命救急センター)
- O16-3** 救急外来における感染対応患者の院内トリアージの現状と課題
春日 優希 (公立昭和病院 救命センター)
- O16-4** 二次救急医療機関の救急外来における高齢患者に対する予後予測ツールを用いたトリアージの検証
大倉 梓 (社会医療法人仙養会 北摂総合病院)
- O16-5** 救急外来における院内トリアージの現状と今後の課題
松尾 裕子 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院)

「看護教育4」

座長：清村 紀子(大分大学)

- O17-1** 急性期病院に勤務する若手看護師と初期臨床研修医の蘇生教育の実態とその認識
万波 大悟(新松戸中央総合病院)
- O17-2** 経験入職者のみで構成されるA病院看護師の急変対応・急変予測に対する意識調査－実態と課題－
山野 尚子(おおたかの森病院)
- O17-3** 救命救急病棟における腹臥位療法導入に関連した看護師の思い
西村 普賢(長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター)
- O17-4** カンボジア人スタッフへの救命技術指導の実際からみえた教育的課題
印東真奈美(公益社団法人日本看護協会 看護研修学校)
- O17-5** コードブルー発生時の意識と行動調査(BLS研修4年目を迎えて)
池田 光世(あさひ総合病院)

「トリアージ2」

座長：高田 久美(済生会福岡総合病院 救命救急センター)

- O18-1** 院内トリアージで低緊急と判断された成人患者のアンダートリアージの傾向
渡邊 久覚(慶應義塾大学病院 救急センター)
- O18-2** 救急搬送患者にJTASトリアージシステムを活用した効果の検討
～導入4か月後の効果と課題～
井阪 梢(ベルランド総合病院)
- O18-3** 院内トリアージシステムの現状と課題－JTASとの比較・検討－
岩城 遥夏(社会医療法人財団池友会 新行橋病院)
- O18-4** A病院の救急外来におけるトリアージの実態調査 第一報
院内トリアージシステムの評価と課題
尾池 百香(一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院)
- O18-5** A病院の院内トリアージの実態調査 第二報
オーダー、アンダートリアージの要因分析
磯野 慈(小倉記念病院)

「チーム医療3」

座長：清末 定美(社会保険大牟田天領病院)

- O19-1** 常勤救急医がない二次救急施設におけるACS対応可視化マニュアルの現状と課題
上杉 如子(国民健康保険 小松市民病院)
- O19-2** 臓器移植コーディネーターとしての臓器提供施設連携体制構築事業への取り組み
仲本 雪美(地方独立行政法人 那覇市立病院)
- O19-3** クリニカルラダーレベルⅢ看護師によるWG活動
～A病院救命センターMTP策定のプロセスを振り返る～
高取 瑞気(信州大学医学部付属病院 高度救命救急センター)
- O19-4** A病院一般急性期病棟における急変対応時のリーダー看護師が抱えている困難
大浦 慎太(市立福知山市民病院 救急中央治療室)

「救急外来看護5」

座長：山下 直美(大阪急性期・総合医療センター)

- O20-1** ペンダント型ネックレス着用中の自動車事故により、胸部鈍的外傷を生じた一例
大塚 翔太(埼玉医科大学国際センター 救命救急センター)
- O20-2** Acute Care Surgeryに基づいたER手術室整備の報告
米嶋 美晴(総合病院 土浦協同病院)
- O20-3** 救命救急センター外来における緊急手術患者を対象にした口腔ケア導入
－実施率を上昇させるための課題検討－
比嘉 力太(済生会横浜市東部病院 救命救急センター)
- O20-4** Door to needle の現状 －ERからカテ室への時間に対する影響要因－
本田 文子(大原総合病院)
- O20-5** 救急搬送から緊急心臓カテーテル検査出棟までの救急看護師の看護実践
松尾 紀香(高槻病院救急センター)

「看護教育5」

座長：岩本 満美(北海道大学病院)

- O21-1** 救急救命士を対象とした心電図判読能力向上に向けた
トレーニングプログラムの効果の検証
本田 智治(長崎大学病院 高度救命救急センター)
- O21-2** ペアリングシステム導入後の協同作業認識と教育の課題に関する研究
田畑 剛(松戸市立総合医療センター)
- O21-3** 救命救急センターでリーダー業務を担う看護師の摂食嚥下障害に関する
アセスメントとケアの実態
福島恵梨香(日本大学病院)
- O21-4** コロナ禍における対面研修以外の救急外来初療教育
生田 正美(神奈川県立足柄上病院)
- O21-5** 院内急変時対応の現場訓練を行っての効果と課題
～フィードバックから得た学び～
橋本 翼(公立置賜総合病院 救命救急センター 救急外来)

「家族看護2」

座長：五十嵐佳奈(京都第一赤十字病院)

- O22-1** 救命ICUにおける新型コロナウイルス感染症に伴う面会制限下に関する
オンライン面会時の家族の心情
下村 祐哉(横浜市立大学附属市民総合医療センター)
- O22-2** COVID-19に伴う面会制限下で、救命救急センター看護師が
患者の家族に行う看護実践
竹洞 友香(日本医科大学付属病院 高度救命救急センター)
- O22-3** 救急看護師が面会制限下で実施した重症患者の家族に対する
オンライン面会の現状
石鉢 妙子(札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター)
- O22-4** 面会制限による重症救急患者の家族のニーズの現状と課題
志村優貴乃(水戸協同病院)
- O22-5** 面会制限下において重症患者の家族が経験したオンライン面会の現状
中川 裕一(札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター 病棟)

「看護管理」

座長：本田 弘志(霧島市立医師会医療センター)

- O23-1** 特定行為研修修了者を活用するための体制整備に関する調査
安保 弘子(岩手医科大学附属病院 高度看護研修センター)
- O23-2** 救命救急センター集中治療室退室後に再入室となった患者の実態調査
渡邊 直貴(東海大学医学部付属病院)
- O23-3** 高い救急応需率を維持する二次救急医療機関の救急看護体制
～地域病院再編統合後の実態～
山川 晃一(加賀市医療センター)
- O23-4** COVID-19を乗り越えた看護師の自己評価に関する研究
～持続可能な救急看護のための問題提起～
曾我あゆみ(聖路加国際病院 救命救急センター)
- O23-5** 急変時の看護記録をテンプレート化した効果
原 裕次(地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市民病院)

「エンドオブライフケア」

座長：八尾みどり(大阪医科薬科大学病院)

- O24-1** 医療機関における死後の処置後の遺体の状態に関する葬儀社への実態調査
迫部 恵美(大分大学医学部附属病院)
- O24-2** 患者のadvocaterとしての救命救急センター看護師の役割
－専門看護師の倫理調整の経験から－
中村真依子(武蔵野赤十字病院)
- O24-3** 救急初療で患者の死を体験する看護師の感情の多面性の検討
安部 春香(聖路加国際大学大学院)
- O24-4** HCU病棟で妊娠中の娘の終末期を迎える家族への看護
～CNS-FACE IIを用いた介入～
柳田 睦美(京都市民医連中央病院)
- O24-5** 生命危機を繰り返し面会制限中の集中治療室で終末期に移行する患者の
家族に対する予期悲嘆への看護実践
小松あかね(横浜市立みなと赤十字病院)

「医療安全3」

座長：斉藤 大介(国立病院機構 北海道医療センター)

- O25-1** A病院RRS起動基準の妥当性評価 –院内心停止事例を分析して–
菰田 恭己(国立病院機構 九州医療センター)
- O25-2** 救命救急センター退室患者における臨床的悪化の予測を目的としたNEWSとNEWS 2の精度の比較
塩尻 洋大(高崎総合医療センター)
- O25-3** 院内急変：Rapid Response Team活動報告
榊田 成美(淀川キリスト教病院 救急外来看護課)
- O25-4** 看護師が主導するRapid Response Systemの現状と課題
渡久地佳奈(災害医療センター)
- O25-5** 活用されるRRSを目指したがん専門病院の実践報告
深堀慎一郎(愛知県がんセンター)

「その他」

座長：川口なぎさ(大阪市立総合医療センター)

- O26-1** 救急搬送された重症低血糖患者に特定行為「インスリンの投与量の調整」を行った一例
山崎 優介(広島市立北部医療センター安佐市民病院)
- O26-2** 二次救急病院での働きやすいERをめざして
～ER業務に対するストレスを属性別に分析～
乾 貴恵(晋真会 ベリタス病院)
- O26-3** 当院におけるHigh Flow Nasal Cannulaの使用状況と今後の課題
内海由加里(国家公務員共済組合連合会 高松病院)
- O26-4** 都内大学病院支援センターにおける4病院7ユニットに対するtele-ICU支援の考察
住永 有梨(昭和大学病院 看護部)

「重症患者看護」

座長：溝江亜紀子(東京医科歯科大学病院)

-
- O27-1** レベル1ホットラインを使用したCHDF装着患者の体温維持管理
神殿 享子(奈良県総合医療センター)
- O27-2** Emergency HCUへ入院する患者に対するリアリティオリエンテーションのせん妄予防の効果
松林久美子(東海大学医学部付属病院 救命救急センター)
- O27-3** 救命センターICU看護師へ向けた肺エコー教育プログラムにおける習得状況の検討
井上 成美(横浜市立大学附属市民総合医療センター EICU)
- O27-4** 重症COVID-19患者とその家族に対するICU Diaryを使用した看護の取り組み
山内 美咲(愛媛大学医学部付属病院)
- O27-5** 口腔ケアの標準化に伴う人工呼吸器関連肺炎低減への取り組み
藤原麻友美(医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院)

「家族看護3」

座長：奥田 晃子(大同病院)

-
- O28-1** 高度救命救急センター緊急入院の初療待機中における家族看護の実態調査
小原 優太(広島大学病院 高度救命救急センター ICU)
- O28-2** 救命センターにおいてせん妄を発症した患者家族の体験
辻本真由美(横浜市立大学附属市民総合医療センター EICU)
- O28-3** 検視を受ける患者の家族ケアⅡ－認識と行動の相関関係についての考察－
杉浦公有子(春日井市市民病院)
- O28-4** 救急外来における熱傷患者家族への看護の現状と課題
伊藤美智子(名古屋学芸大学 看護学部)
- O28-5** 外傷系ICUにおける遠隔リモート面会が患者の精神症状に与える影響
吉村 将規(埼玉医科大学総合医療センター)

「地域連携」

座長：小澤美津子(聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院)

- O29-1** 緊急入院となる高齢患者に対しERから退院支援に向けた病棟連携体制の構築 ～1年間の成果と今後の課題～
大路 香捺(ベルランド総合病院)
- O29-2** 帰宅支援スクリーニングシートの運用による成果と今後の課題
石田 桃子(順天堂大学医学部附属静岡病院)
- O29-3** 初療室と患者支援センターが協働で行う帰宅患者の社会的支援
江口 三恵(患者支援センター)
- O29-4** 救急看護認定看護師による在宅での特定行為実践に関する報告
－非侵襲的陽圧換気の設定変更から見えた課題－
吉田 強志(一般財団法人脳神経疾患研究所 在宅看護センター 結の学校)

「チーム医療4」

座長：和田 孝(岐阜・西濃医療センター 揖斐厚生病院)

- O30-1** 人工呼吸器離脱プロトコルの作成と導入
亀山恵美子(大分県立病院 救命救急センター)
- O30-2** RST活動を通しての学び、これからの活動に大切な事
浅井磨智代(洛和会音羽病院)
- O30-3** 早期離床の阻害要因を明らかにする取り組み 患者要因に焦点を当てて
福島 佑太(済生会熊本病院 救命救急病棟)
- O30-4** 集中治療室における家族満足度の向上を目指した取り組み
－多職種参加型医療面談の体制構築－
南 和恵(済生会熊本病院)
- O30-5** 院内死亡例から読み解く Rapid Response Systemの活動効果
平川あゆみ(今村総合病院)

「救急外来看護6」

座長：大村 正行(薬師寺慈恵病院)

-
- 031-1** 救急外来を受診した緊急入院患者に対する社会的側面の把握に向けた取り組み
高田 大樹(兵庫県立加古川医療センター)
- 031-2** 救急外来待ち時間に対する患者ニーズと課題
廣井 瞳(公立陶生病院)
- 031-3** A病院のハリーコール症例における救急外来看護師の役割と不安の内容
高尾 美香(佐賀大学医学部附属病院 救命センター)
- 031-4** 外国人患者とのかかわりから救急外来看護における「やさしい日本語」の活用の必要性を実感した看護師の経験
沼野井翔太(北里大学病院 救命救急・災害医療センター)
- 031-5** 看護師が認識する外国人患者への救急看護の実践
田中 陽子(福岡国際医療福祉大学看護学部 看護学科)

「看護教育6」

座長：杉本 環(日本看護協会 看護研修学校)

-
- 032-1** 当センターにおけるグラウンドナース育成システムの構築と検証
～グラウンドナース認定に向けて～
村上 友紀(あいち小児保健医療総合センター)
- 032-2** 救急外来に配属された卒後2年目看護師の支援環境に関する実態調査
伊藤 美和(広島市立北部医療センター安佐市民病院)
- 032-3** A病院ICLSコース受講者の傾向と今後の課題
中山 龍彦(長崎大学病院 シミュレーションセンター)
- 032-4** 急変対応コース2年間の評価と今後の課題
宮田 佳之(長崎大学病院)
- 032-5** 成人一般病棟に所属する看護師の患者急変時の初動へ影響する要因
七田理恵子(雪の聖母会 聖マリア病院)

「救急外来看護・重症患者看護」

座長：須田 貴之 (大阪赤十字病院)

-
- P1-1** 救急外来における脳梗塞発症早期患者への経口与薬に対する看護師の不安 - 嚥下プロトコル導入を目指して -
山口 美紀 (社会医療法人三栄会 ツカザキ病院)
- P1-2** A病院救命救急センターにおけるベッドコントロールの現状と課題 ~リーダー看護師の思考や心理について~
高江洲麻衣子 (沖縄県立中部病院 救命救急センター)
- P1-3** 熱傷患者に対する看護師の退院支援に関する実態
石井 優子 (札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター)
- P1-4** クリティカルケア領域における痛みの行動評価型ツールを用いた国内外の研究の動向と課題
木田 真胤 (横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻 看護生命科学分野)

「プレホスピタルケア・トリアージ」

座長：加藤 茜 (信州大学)

-
- P2-1** ドクターカー運用開始に向けたプレホスピタルケア未経験看護師への育成過程
中下真由美 (さいたま市立病院 救命救急センター)
- P2-2** 独自に作成したプライマリーサーベイ評価ツールを使用した救急部門での重症度・緊急度判定における効果
富永 優輝 (洛和会丸太町病院)
- P2-3** A病院夜間救急外来における電話トリアージ経験2年未満の看護師が困難に抱く状況
西本 朋美 (公立長生病院)
- P2-4** JTASを用いた院内トリアージにおける救急医とトリアージナースの判定一致度と不一致が起こる要因
高橋 美里 (米沢市立病院)

「看護教育」

座長：瀧澤 紘輝 (神戸市立西神戸医療センター)

- P3-1** 急変対応チームによる院内呼吸数測定向上への取り組み
杉 美紀 (京都府立医科大学附属病院)
- P3-2** 当院におけるドクターカーナースの教育に関する課題
吉野 暁子 (埼玉医科大学国際医療センター)
- P3-3** 救急外来における新人チェックリスト改訂版の運用
山崎 優介 (広島市立北部医療センター安佐市民病院)
- P3-4** A病院の小児科病棟における急変対応研修の現状と問題点
石井美保子 (長崎みなとメディカルセンター)
- P3-5** A病院災害教育での視聴覚教材を活用したPAT法の学習効果分析
田中 淳也 (群馬県済生会前橋病院)

「救急外来看護」

座長：峯田 雅寛 (山形県立中央病院)

- P4-1** 救急画像転送システムからの画像転送時に看護師が入手している情報と活用の現状
越道 香織 (県立三次看護専門学校)
- P4-2** 失神により救急搬送された患者の原因を早期に認識する重要性
宮本 菜月 (千鳥橋病院)
- P4-3** 救急搬送された高齢者に対する帰宅時支援フローチャート導入の効果
澁谷 裕子 (公立陶生病院 救命救急センター)
- P4-4** A病院救急外来において帰宅となる高齢者を地域に「つなぐ」療養支援の実際と課題
今西 佳代 (岐阜市民病院)
- P4-5** 非入院帰宅患者の帰宅支援にかかわるシステムの構想と課題
前田千賀子 (多治見市民病院)

「チーム医療」

座長：酒井 由夏(社会医療法人近森会 近森病院)

- P5-1** A病院救急外来看護師が考えるタスクシフト/シェアとは
～院内救命士との協働～
中村 里絵(徳島赤十字病院)
- P5-2** A病院救急外来での看護師から救命士へタスクシフト・シェアに対する
思い～アンケート調査の結果から～
糸数 卓弘(医療法人徳洲会 南部徳洲会病院)
- P5-3** 救急搬送された多発外傷患者の特定行為実施に関するタスクシフトの一例
松尾 直樹(独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター)
- P5-4** 院内迅速対応チームによる病棟ラウンドの成果
新名 朋美(大阪赤十字病院)
- P5-5** 膀胱留置カテーテルの管理に関する再受診を繰り返す患者に対する
多職種連携における救急看護の関わり
飯島 雄希(医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院)

「エンドオブライフケア・家族看護」

座長：相楽 章江(山口大学医学部附属病院)

- P6-1** A病院における緩和ケア患者の救急外来受診の現状と課題
～緩和ケアチームと救急外来の協力した取り組み～
與賀田 洋(愛野記念病院)
- P6-2** 救急搬送後心停止下臓器提供を希望された患者家族の看護
研井 礼子(福岡赤十字病院)
- P6-3** 救急外来におけるエンゼルケアに関する看護研究の動向
中田 絢菜(京都橘大学)
- P6-4** 救急領域において患者の死別を経験した家族に関わった看護師の思いに
関する文献検討
上西 涼元(京都橘大学看護学部 看護学科)
- P6-5** 救急看護認定看護師が介入する重症患者初期支援の実践報告
林 美恵子(聖隷浜松病院)

「災害看護」

座長：佐藤 清史 (深谷赤十字病院)

-
- P7-1** 災害発生時の初動行動に関する看護師の知識の定着と動画教材をもちいた減災教育の課題
野澤 陽子 (順天堂大学医学部附属静岡病院)
- P7-2** 災害時業務振り分けシート作成からみえた災害時看護業務継続のための課題
鈴木 英子 (順天堂大学医学部附属静岡病院)
- P7-3** 管理師長に対する災害初動の学習会効果と今後の課題
加藤 清美 (順天堂大学医学部附属静岡病院 看護部)
- P7-4** 災害時の病院対応についての研修Hospital-MIMMSコース参加者からの研修評価結果の解析
安本 友子 (医療法人康生会 豊中平成病院)

「その他」

座長：小川 奈奈 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院)

-
- P8-1** 医療過疎地域における保育所保育士の小児一次救命処置技術に関する実態調査
山田 恵子 (新潟県立看護大学)
- P8-2** 救命救急センター新規配属者の自己効力感向上を目指した取り組み
森本 秀樹 (飯塚病院)
- P8-3** A病院の特定行為実践における実態調査
村松 武明 (聖隷三方原病院 高度救命救急センター)
- P8-4** 新型コロナウイルス感染症患者に長期間対応する看護師が感じるストレスの変化とストレスマネジメント
後藤 美保 (公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院)
- P8-5** 意思疎通困難な超高齢患者の倫理的検討のために救急外来において看護師に求められる役割
田中 嘉与 (市立福知山市民病院)

「医療安全・感染管理」

座長：丹羽由美子 (愛知医科大学病院)

-
- P9-1** 夜間緊急入院の薬剤業務に関わる看護師の臨床判断
小林真知子 (長野赤十字病院 救命救急センター)
- P9-2** RRT看護師が院内ラウンドを行う効果とみえてきた課題
河野 久世 (地方独立行政法人 市立東大阪医療センター)
- P9-3** 6R不足による流量間違い減少への取り組み
前川富美子 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院)
- P9-4** 救急・集中治療領域における新型コロナウイルス感染症に関する
看護研究の動向と今後の課題
正垣 香奈 (京都橘大学 看護学部)

「地域連携・看護管理」

座長：富岡小百合 (大阪府立中河内救命救急センター)

-
- P10-1** 地域包括ケア病棟における患者の急変に対する看護師の意識と課題
黒島沙也華 (宮崎県立日南病院)
- P10-2** A病院における超緊急帝王切開術についての検討
ー管理師長の抱えているストレスコーピングについてー
渡邊 一也 (公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院 看護部)
- P10-3** 三次救命センター統合再編における組織変革のマネジメント
池田まゆみ (兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
- P10-4** 介護施設職員の不安軽減に向けた活動報告 ー救命救急講習会を実施してー
池田 優 (長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター)